

## 教員養成に携わる大学・学部の教員と職員の専門性に関する調査

### <速報値>

1. 目的：教員養成の担当教職員として求められる力量を再検討する。
2. 期間：令和2年1月6日（月）～令和2年1月31日（金）
3. 対象：HATOプロジェクト4大学の常勤教員・職員
4. 方法：基本データ（勤務年数、教職課程担当等）、選択肢設問52問、自由記述2問。  
事前に依頼文で告知を行い、質問紙調査のURLを、学内ネットワーク等を利用して、配布し、インターネットにより回答をしてもらう。回答は無記名により、インターネット上で回収する。期間終了後、CSVファイルにてダウンロードし、計算ソフトを使用して教員・職員それぞれの速報値として記述統計法による解析を行う。



HATO教員養成に携わる大学・学部の  
【教員】の専門性に関する調査

以下の設問で、選択肢の場合は該当記号を選んでください。

非常勤経験を含んだ大学勤務年数

選択

ご専門分野

教育学・心理学分野

教育学・心理学以外の社会科学分野

### Web ページ画面イメージ

※本資料は、令和2年2月28日開催予定の研修交流部門フォーラムに向けた、速報値の報告のみです。

本調査の目的である教員養成の教職員に求められる力量については、今後、統計解析を行い、結果は、大学ホームページ等で公開します。

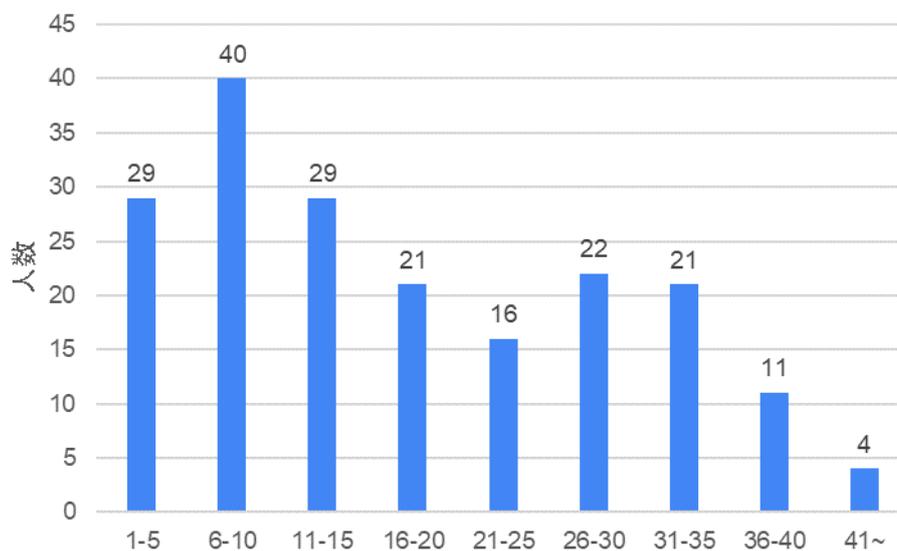
(文責 荒巻恵子)

## 5. 調査結果

基本データの分析結果を、職員、教員の順にグラフにて示す。

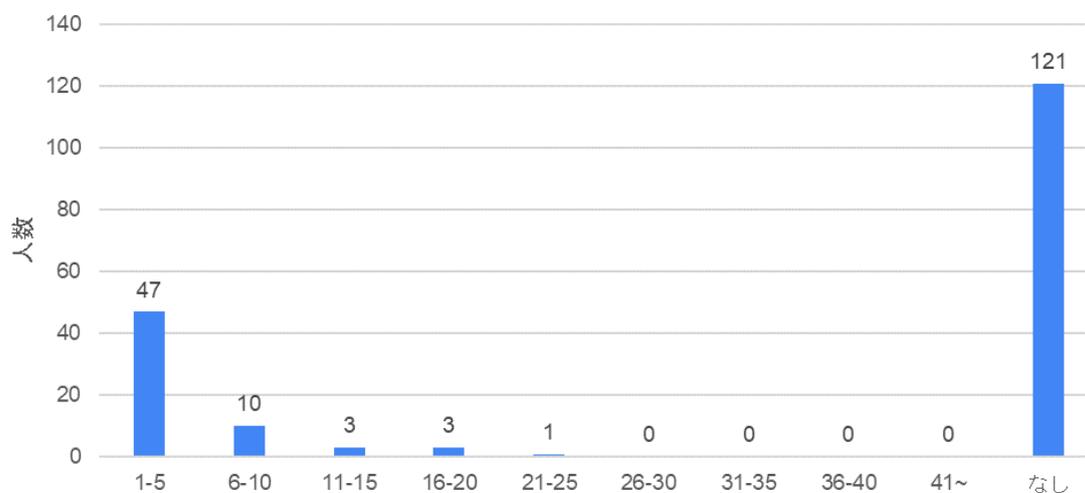
【職員】 回答数 199 件、うち有効回答数 193 件

(1) 大学での職員歴(n=193)



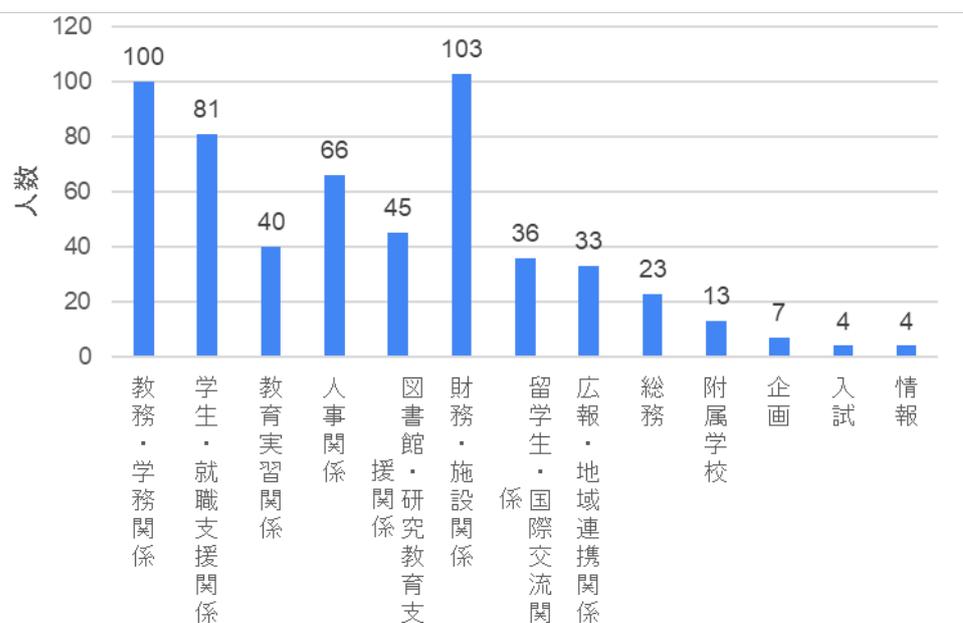
全回答 193 名のうち、6 年から 10 年が最も多く、40 名、次いで、1 年から 5 年、11 年から 15 年が同数の 29 名であった。

(2) 教職課程係担当経験の有無(n=193,うち無回答 8)



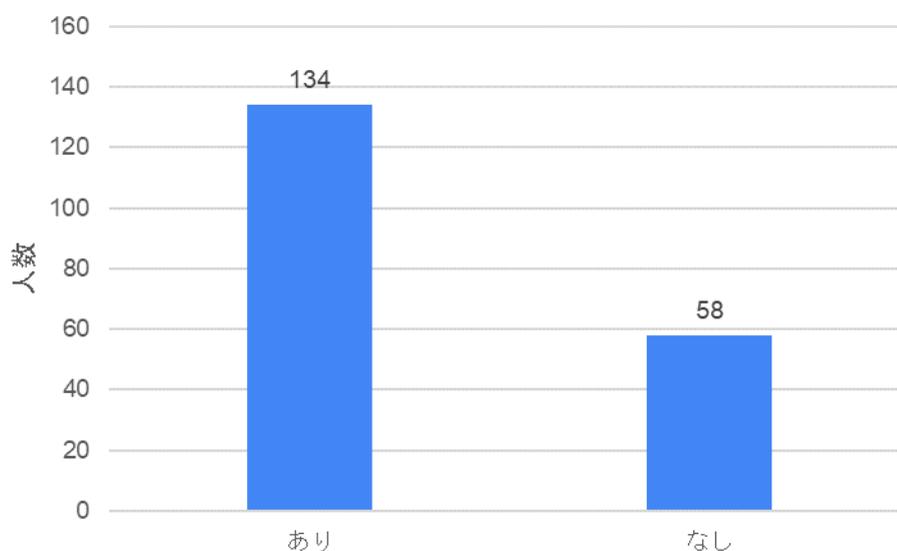
教職課程係担当経験は、193 名の回答のうち、あり 64 名、なしは 121 名、無回答 8 名だった。64 名のうち、1 年から 5 年の経験年数が最も多く 47 名、次いで、6 年から 10 年が 10 名だった。

### (3) 学内事務分掌経験の有無（複数回答可）



複数回答可で、555名の回答数があった。財務・施設関係が103名で最も多く、次いで、教務・学務関係100名、学生・就職支援関係が81名であった。有効回答数193名で割ると、一人当たり、2.9の分掌を担当していることになる。

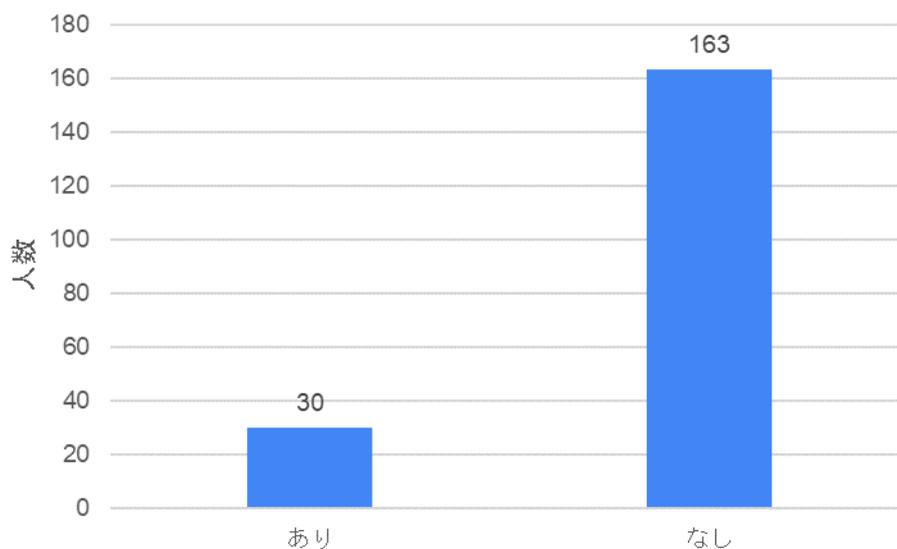
### (4) 教員免許取得の有無（n=193、うち無回答1）



教員免許取得あり、134名、取得なしは58名だった。

校種別は質問していない。

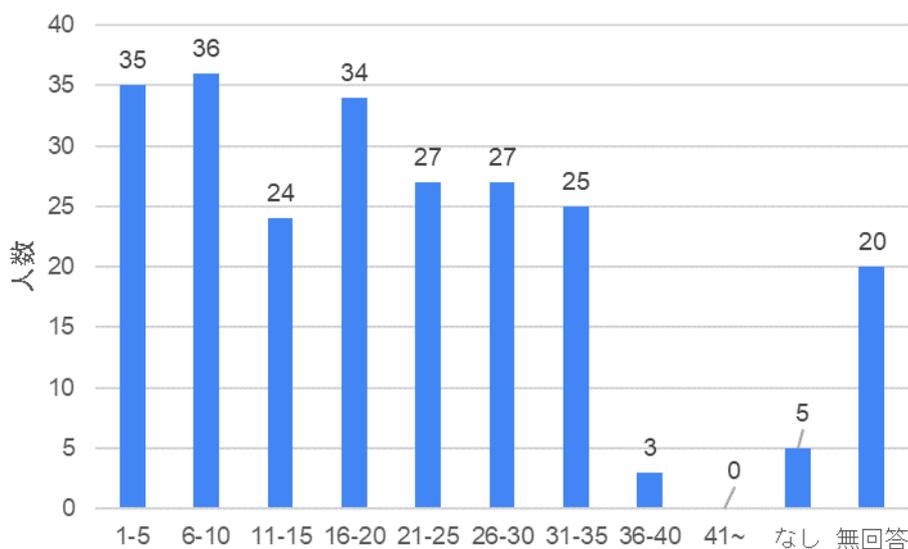
(5) 大学内での役職／管理職経験 (n=193)



管理職経験あり(現職含む)、30名、経験なし163名の回答があった。

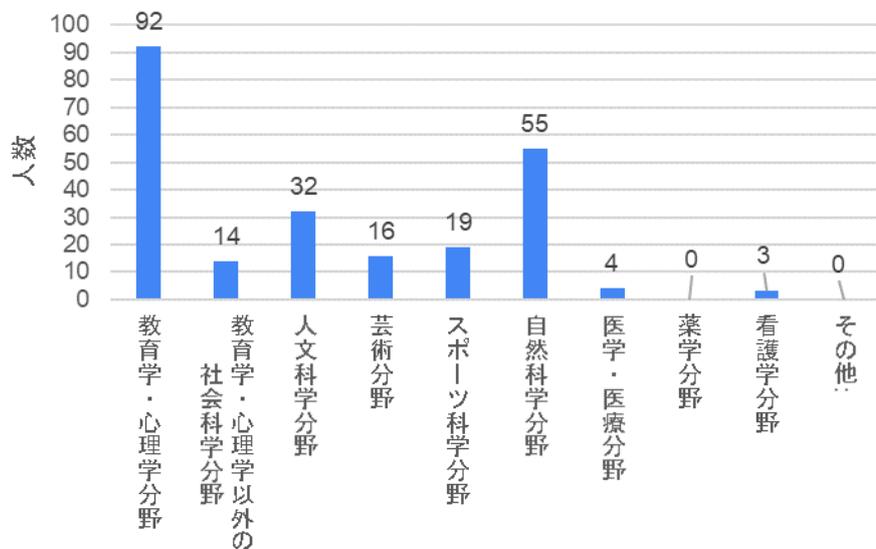
【教員】回答数 237 件、うち有効回答数 236 件

(1) 非常勤経験を含んだ大学勤務年数 (n=236、うち無回答 20)



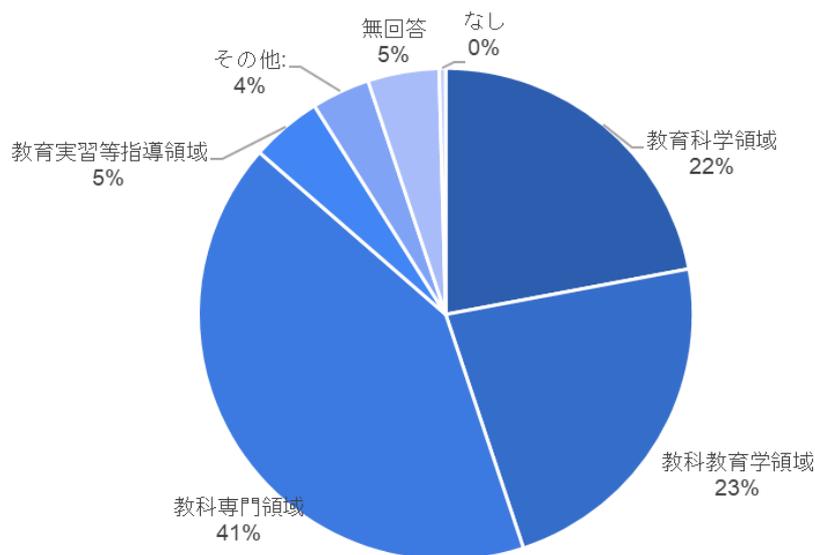
大学での経験年数は、6年から10年36名、1年から5年35名、16年から20年34名だった。

(2) 専門分野 (n=236、うち無回答 1)



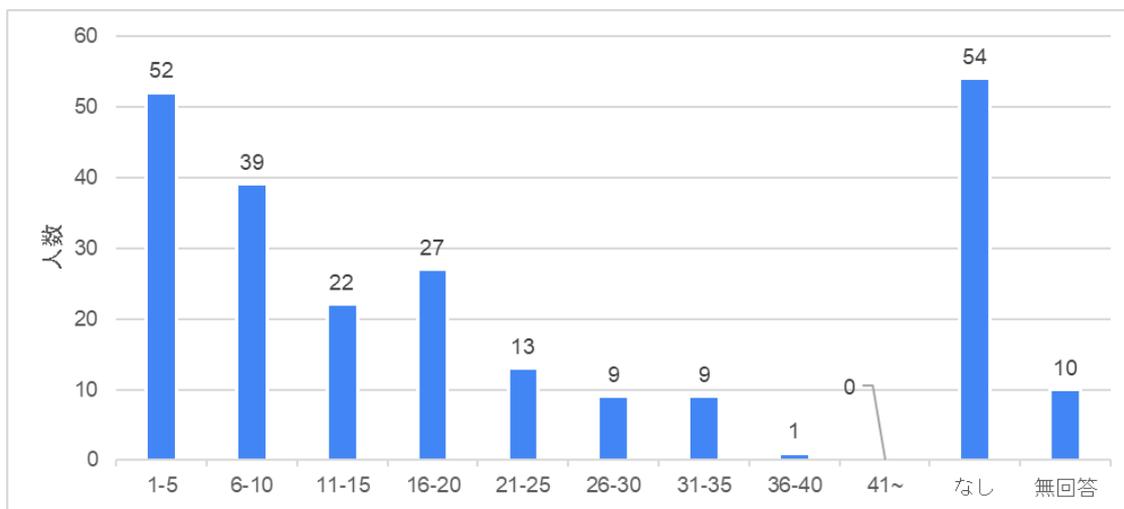
専門分野は、教育学・心理学分野が 92 名で最も多く、次いで自然科学分野 55 名、人文科学分野 32 名であった。

(3) 教職課程での担当領域 (n=236、うち無回答 11)



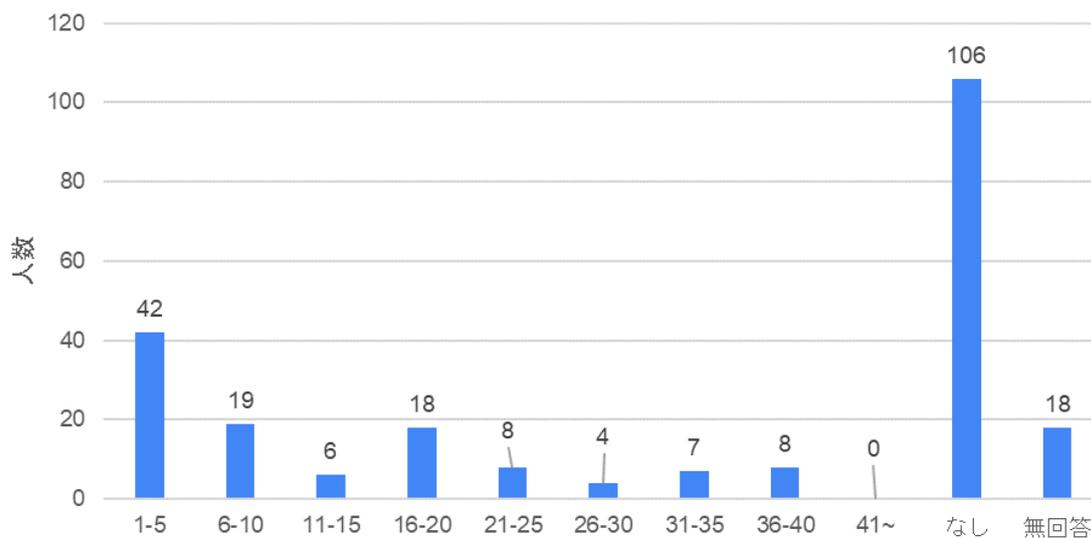
教職課程での担当領域は、教科専門領域が 98 名 41%で最も多く、教科教育学領域 54 名 23%、教育科学領域 52 名 22%だった。

(4) 教職科目担当の有無（経験がある方は経験年数を選択）（n=236、うち無回答 10）



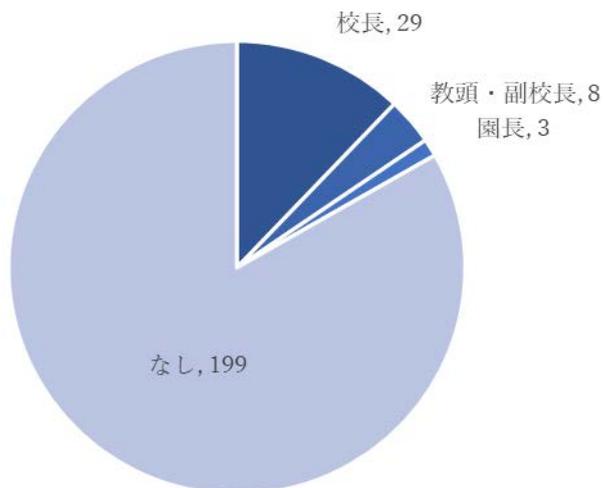
教職科目担当あり 172 名、担当なし 54 名だった。教職科目担当ありのうち、1 年から 5 年の経験年数は 52 名、次いで 6 年から 10 年が 39 名だった。

(5) 教職経験の有無（経験がある方は経験年数を選択）（n=236、うち無回答 18）



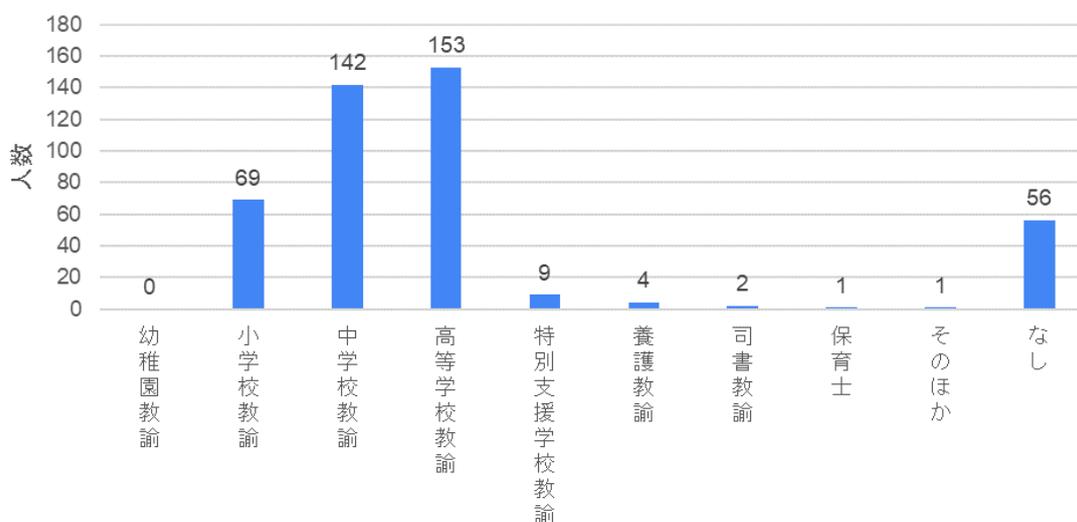
教職経験あり 110 名、経験なし 108 名だった。経験ありのうち、1 年から 5 年が 42 名、6 年から 10 年が 19 名、16 年から 20 年が 18 名だった。

(6) 学校管理職経験 (n=236,複数回答あり)



学校管理職経験は 236 名のうち、37 名だった。複数回答ありで校長 29 名、教頭・副校長 8 名、園長 3 名の回答があった。校長と教頭または副校長の経験者は、6 名だった。

(7) 教員免許取得の有無 (複数回答あり)

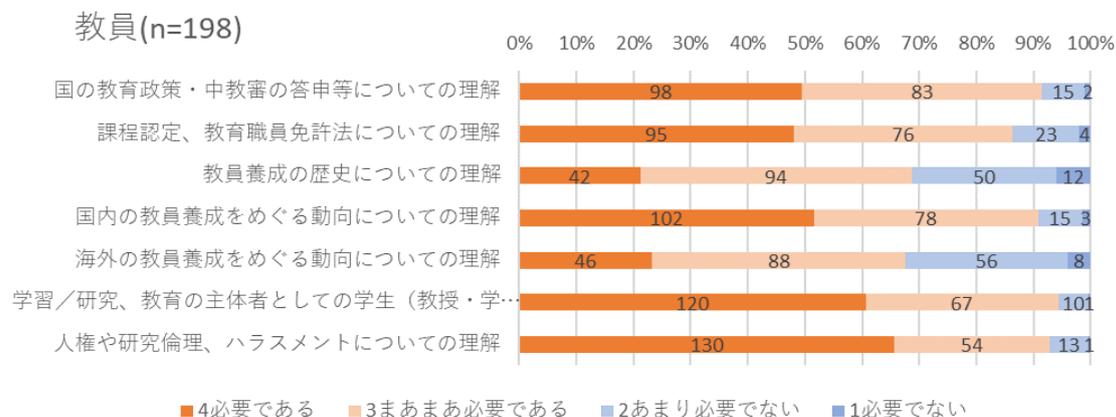


教員免許取得あり 180 名、取得なし 56 名だった。免許保有率は、76.2%だった。免許種別では、高等学校教諭が最も多く 153 名、次いで中学校教諭 142 名、小学校教諭 69 名だった。

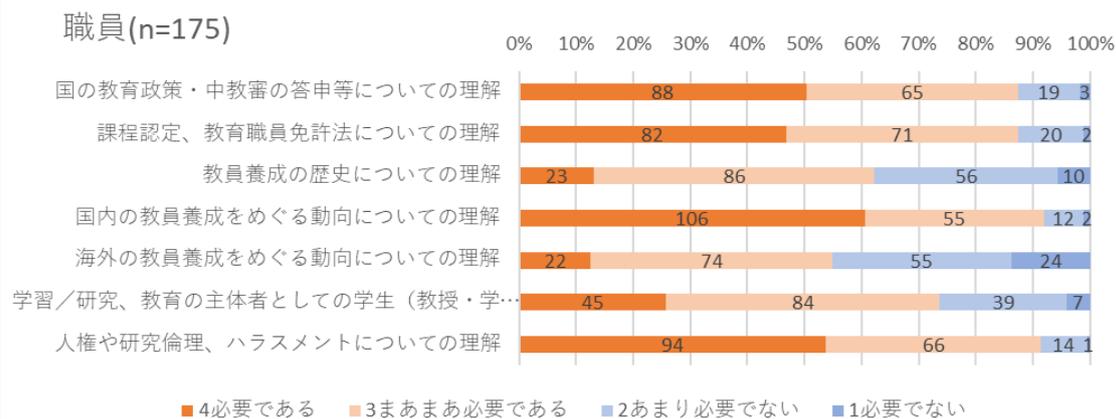
つぎに、8つの力量について尺度分布の結果を、教員データ(欠損処理後、有効回答198件)と職員データ(欠損処理後、有効回答175件)を並列して示す(質問紙の $\alpha$ 値=.98)。

## I 大学人(教員養成系)として求められる力

### 【教員】



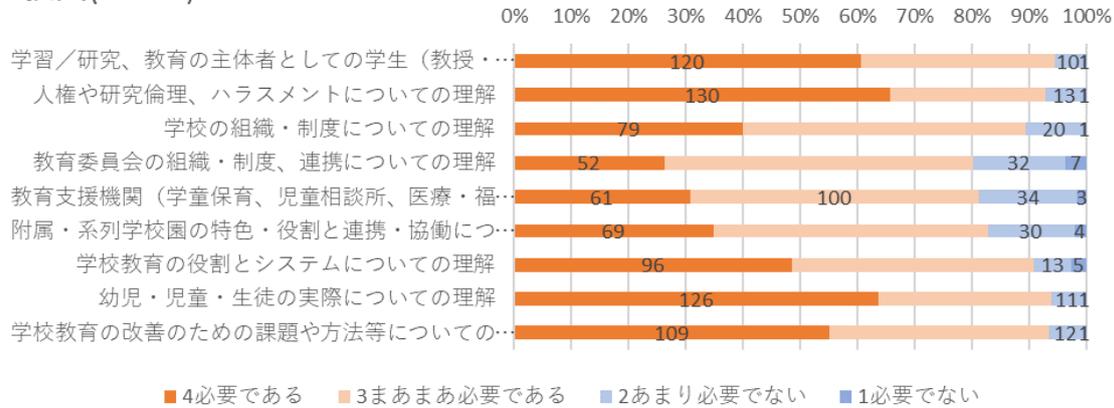
### 【職員】



## II 学校教育と学校組織を知り、連携する力

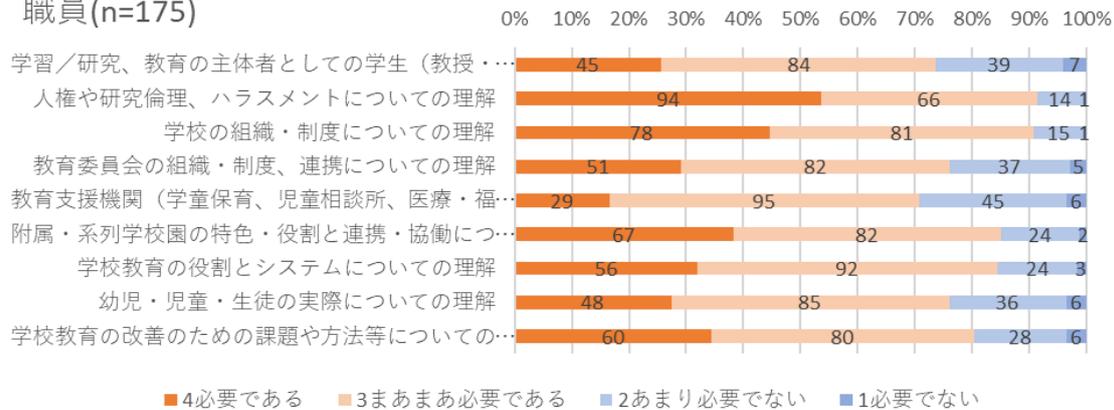
### 【教員】

#### 教員(n=198)



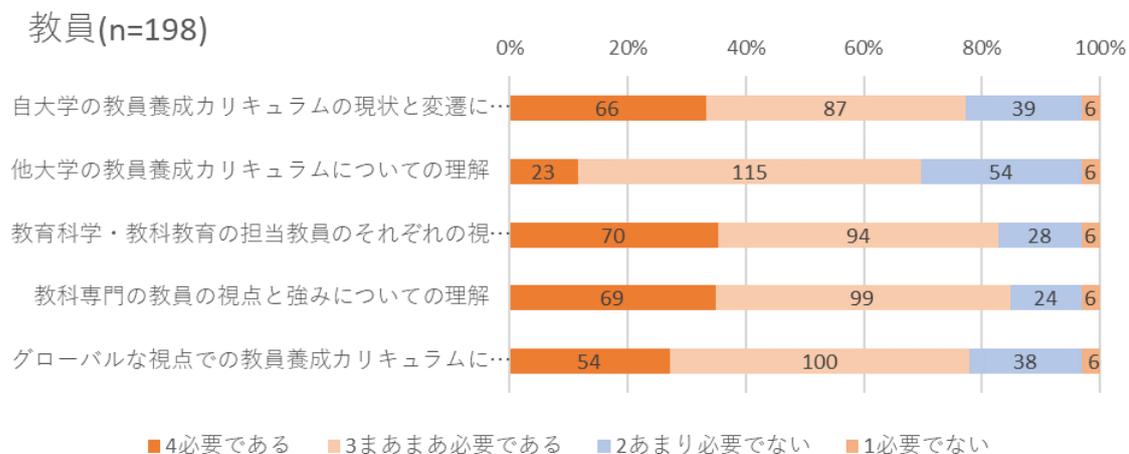
### 【職員】

#### 職員(n=175)

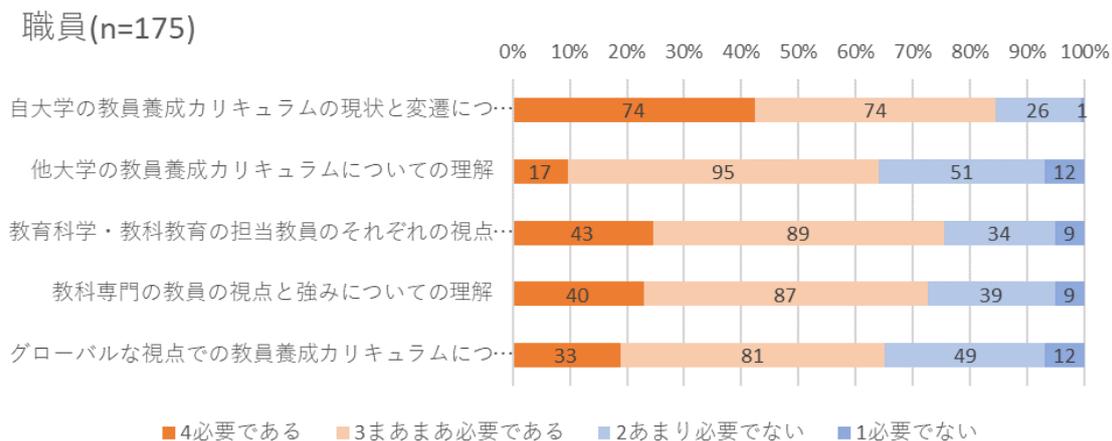


### Ⅲ 教員養成カリキュラムの実際を知り、創り変える力

#### 【教員】

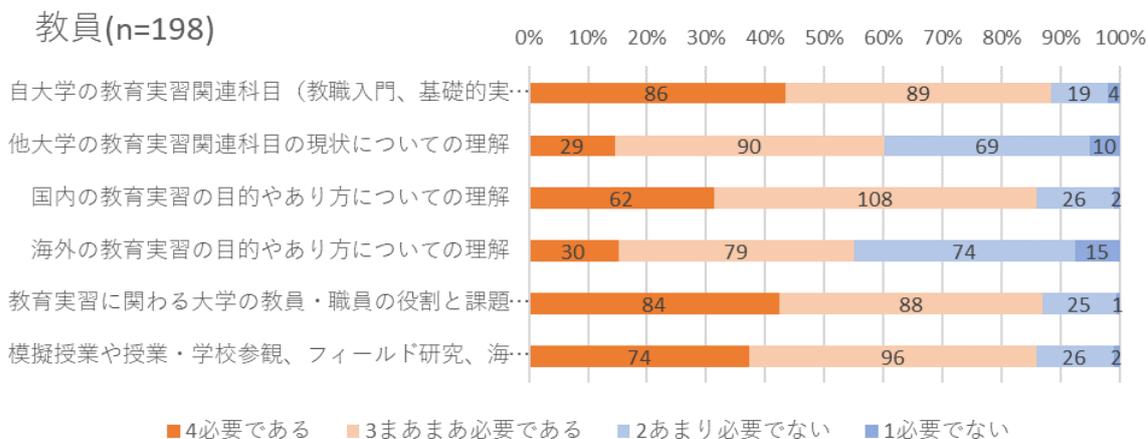


#### 【職員】

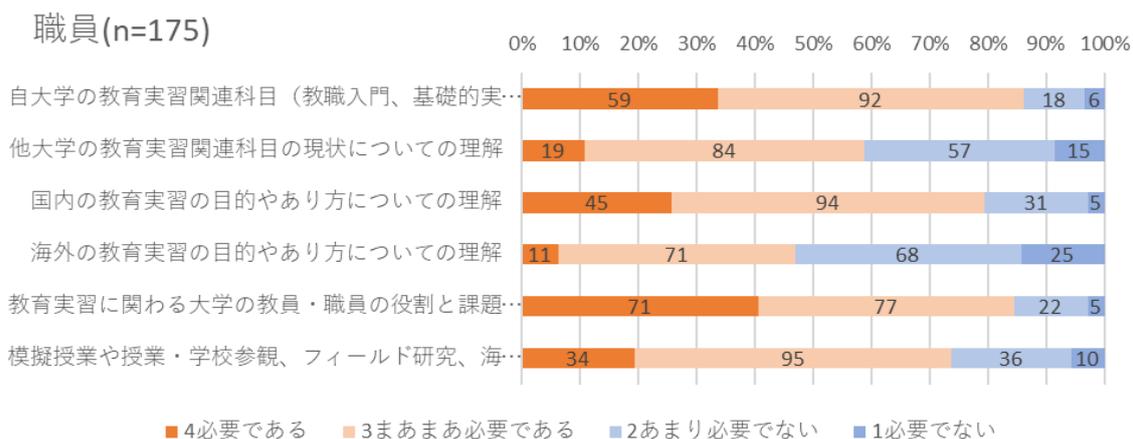


#### IV 教育実習関連科目の現状と在り方を変える力

##### 【教員】

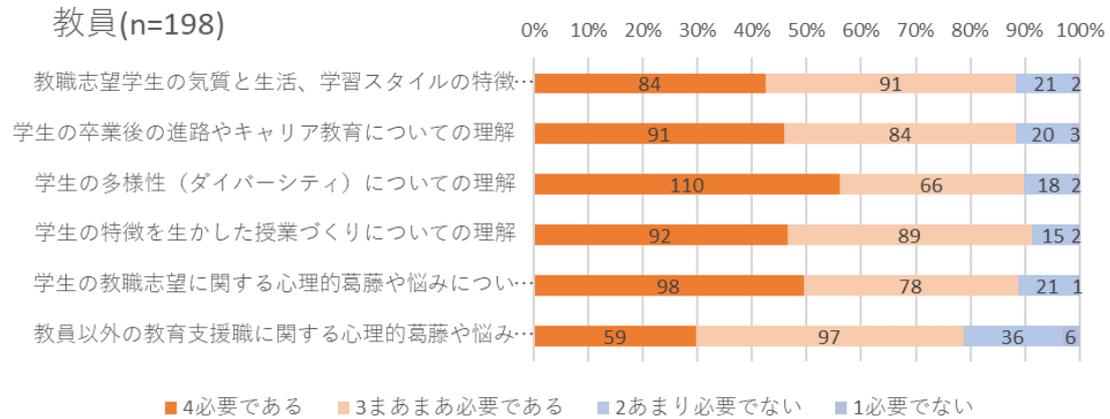


##### 【職員】

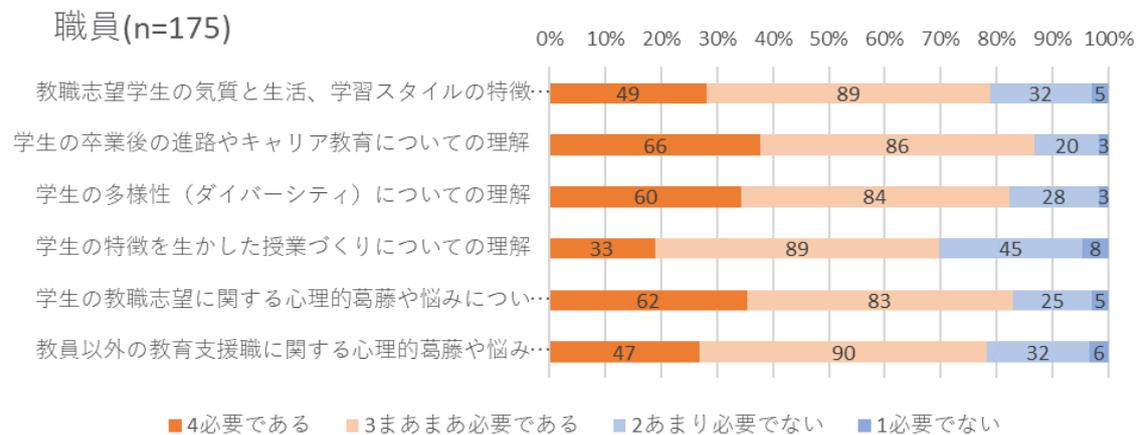


## V 教職志望の学生の気質と生活の特徴、学習スタイルを探る力

### 【教員】

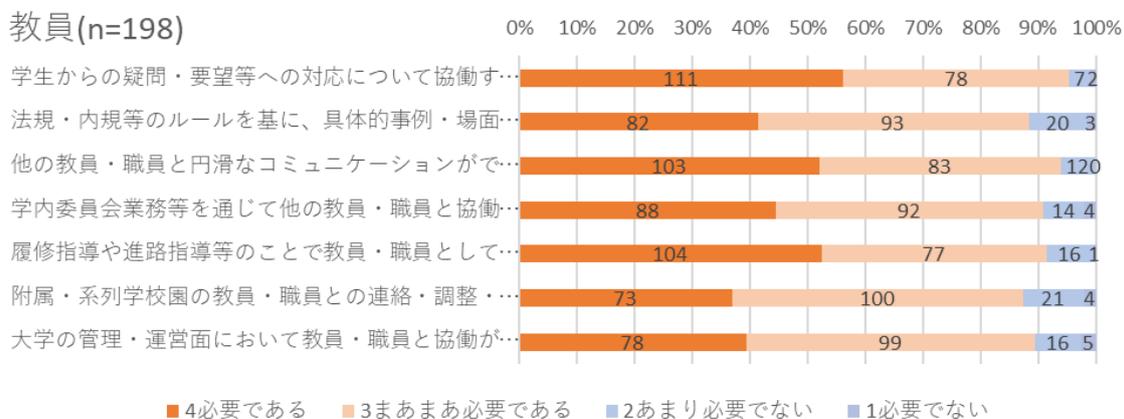


### 【職員】

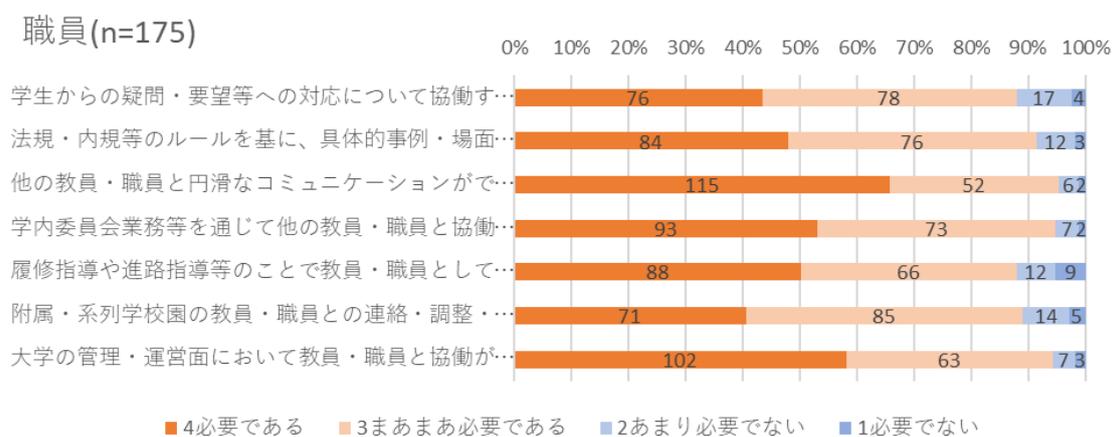


## VI 学生・教員・職員と協働する力

### 【教員】

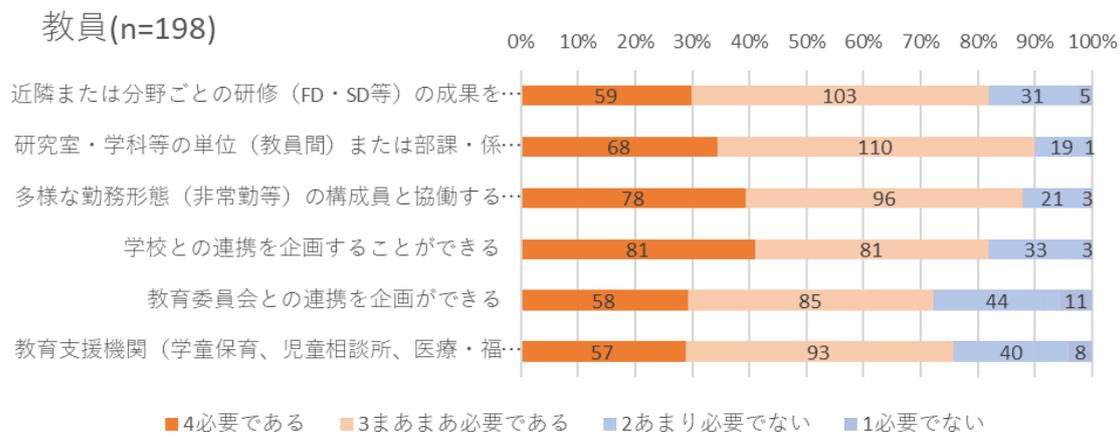


### 【職員】

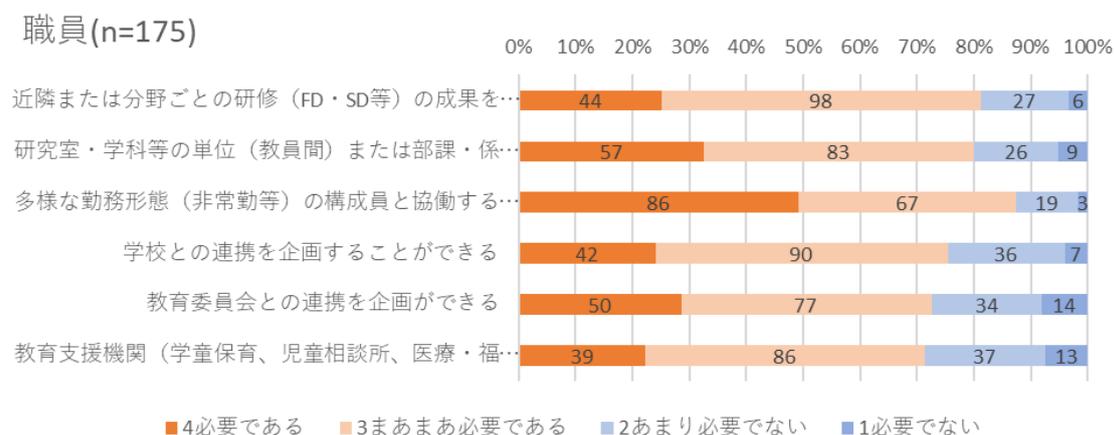


## Ⅶ PD ネットワークを構築する力

### 【教員】



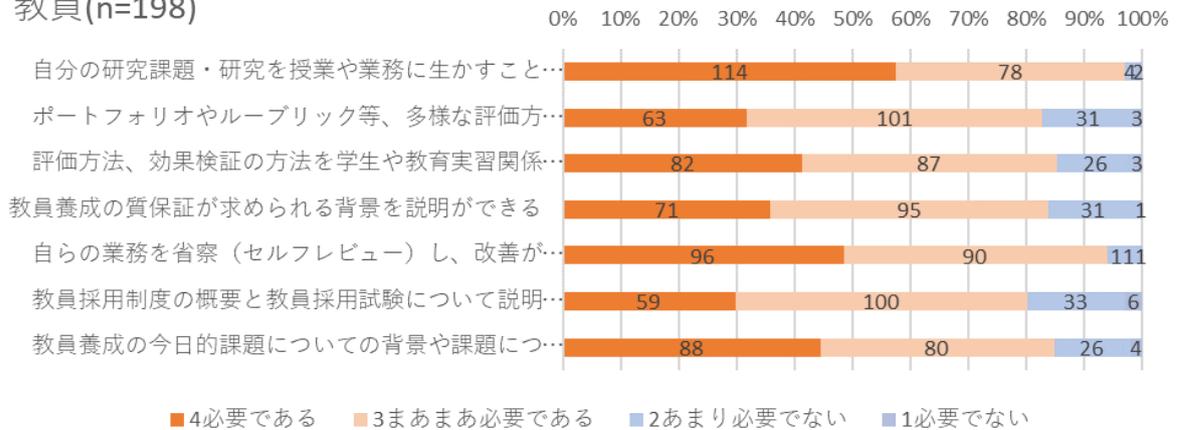
### 【職員】



## VIII 教員養成についての専門性開発の自己評価・効果検証する力

### 【教員】

#### 教員(n=198)



### 【職員】

#### 職員(n=175)

